屋外専用

snow peak
outdoor lifestyle creator since 1958

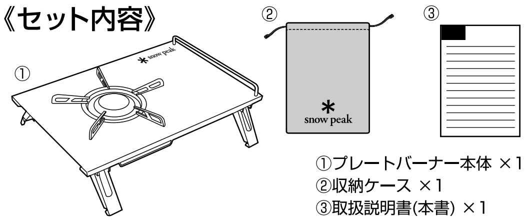
GS-400

ギガパワープレートバーナー LI

取扱説明書 ver 1.00

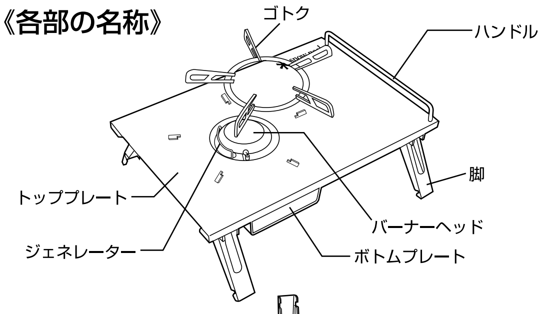
この度はスノーピーク製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。この製品は屋外専用の調理用コンロとして作られています。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わったあとも大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で組立、取扱方法及び付属品の確認をしてください。説明内容で理解できない点、及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

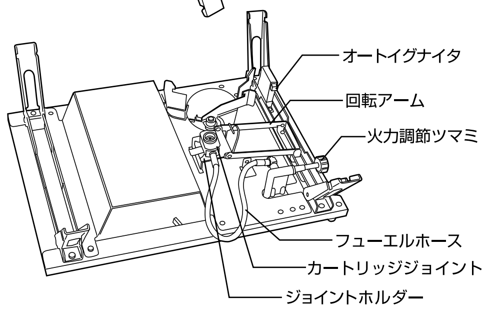
《セット内容》



①プレートバーナー本体 ×1
②収納ケース ×1
③取扱説明書(本書) ×1

《各部の名称》





スノーピークの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。燃焼テストによりゴトクやバーナーヘッド、風防などが若干変色していますがご了承ください。

スペック

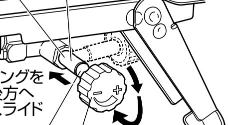
品名	カセットコンロ(分離型)		
型式	GS-400		
材質	本体／ステンレス・スチール・ブラス・アルミ ケース／ナイロン		
外形寸法	使用時	W420×D310×H130mm	
	収納時	W360×D250×H100mm	
重量	2.7kg	使用鍋径：23cm以下 (ダッチオーブン使用不可) 容量5.0ℓ以下	
ガス消費量	254g／h		
出力	3000kcal／h		
専用容器	GP-250S、GP-500S		
原産国	MADE IN KOREA		

●ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。
●容器は上の表の、snowpeak専用容器のみをお使いください。

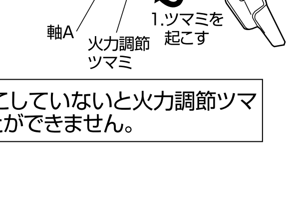
組み立てと使用方法

組み立ては平らな場所を選んでください。組み立ての際はカートリッジジョイントにゴミなどが付着しないように注意してください。

1.4ヶ所の脚を起こして組み立てます。本体左右4ヶ所にある脚を手で回転させて起こしていきます。脚が脚ベースに当たる所までゆっくりと回転させます。

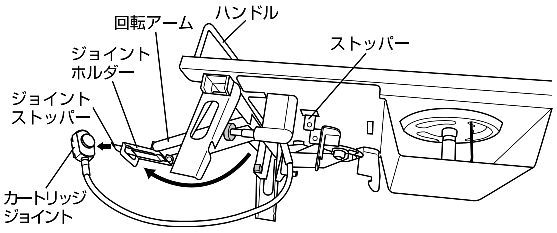


2.火力調節ツマミを伸ばして組み立てます。火力調節ツマミを回転させ軸Aと軸Bをまっすぐにします。スライドリングを後方(図矢印側)へスライドさせて火力調節ツマミを組み立てます。



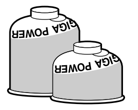
⚠**注意：**この時先に脚を起こしていないと火力調節ツマミを組み立てることができません。

3.回転アームを回転して起こします。ハンドルを持ち上げ、本体ジョイントストッパーに固定されている回転アームを回転させて起こします。本体を水平にしジョイントホルダーのジョイントストッパーを押しながらカートリッジジョイントを矢印方向へスライドさせて外します。

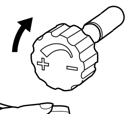


ガスカートリッジの取付方法

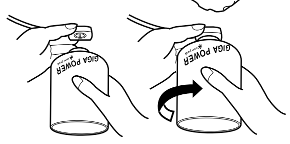
⚠**警告：**snowpeak指定専用容器(GP-500S,GP-250S)を使用してください。指定容器以外は使用しないでください。



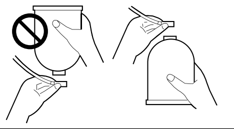
1.本体横面の火力調節ツマミが閉じていることを確認してください。



2.ガスカートリッジの接続部を上にして、カートリッジジョイントと接続します。



⚠**注意：**ガスカートリッジは正立(接続部が上)の状態で取りつけてください。

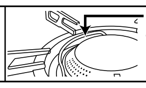


ガスカートリッジを反時計回転方向にゆっくりと回し徐々に締めこみ固定されたことを確認してください。

⚠**警告：**ガスカートリッジの取り付け、取り外しの際は、少量のガスが漏れます。火気のあるところや、換気の悪いところでの着脱は引火の恐れがあり危険ですので、絶対に行なわないでください。

点火・火力調節・消火の方法

1.点火方法
オートイグナイタが確実に放電していることを2〜3回確認してください。火力調節ツマミを正面から見て反時計回転方向(左回転)にゆっくりと回し、ガスを少量噴出後オートイグナイタ(着火装置)のボタンを押します。点火後数秒でジェネレータが暖まり、安定した火力が得られます。

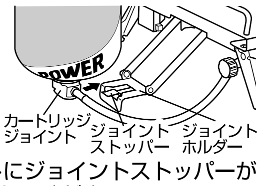
⚠**警告**  ジェネレーターパイプは絶対に変形させないでください。変形させると正常燃焼しなくなります。

⚠**注意：**ガスを出して2秒以上点火できない場合はオートイグナイタの使用をやめてガス臭がなくなるまで換気を行ってください。点火がうまく行かない場合は先端の長いライターを使うことをお勧めします。

⚠**注意：**オートイグナイタは天候や標高によっては点火できなくなる場合があります。必ず予備にマッチやライターをご用意ください。

炎が安定したらカートリッジジョイントをゆっくり下側に向けてください。

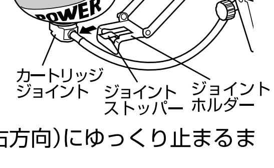
カートリッジジョイントの溝部をジョイントホルダーの溝部に合わせて、矢印方向へ押し込みます。カートリッジジョイントにジョイントストッパーが確実にかかっていることを確認してください。



⚠**注意：**着火・消火の際はガスカートリッジを必ず正立状態で行ってください。

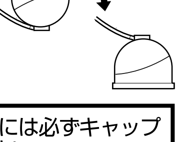
2.火力調節のしかた
火力調節ツマミは反時計回り(左回転)に回すと火力が大きくなり、時計回り(右回転)に回すと火力が小さくなります。火力調節ツマミはゆっくりと回してください。

3.消火方法
●ジョイントストッパーを指で押し下げカートリッジジョイントを矢印方向へ引き出します。
●ガスカートリッジをゆっくりと正立(カートリッジジョイントが上の状態)にし、約5秒間燃焼させます。



●火力調節ツマミを時計回り(右方向)にゆっくり止まるまで回します。

4.ガスカートリッジの取り外し方
器具栓を上にしてまっすぐに立てた状態で時計回りにゆっくりと緩めてカートリッジジョイントとガスカートリッジを分離します。



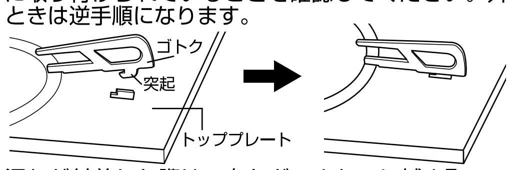
⚠**警告：**取り外したガスカートリッジには必ずキャップを取り付けて保管してください。

収納のしかた

1.組み立て方法とは逆手順(回転アーム→火力調節ツマミ→脚)で収納してください。
2.ホースの局部的な曲がり・折れの無いように、収納ケースに入れてください。

メンテナンス

1.ゴトクの着脱方法
ゴトクの下側にある突起をトッププレートの穴に入れて反時計回りにゴトクを回転させます。図のように確実に取り付けられていることを確認してください。外すときは逆手順になります。



2.汚れが付着した際は、布などできれいに拭き取ってください。

⚠**注意：**ゴトクには塗装を施しておりますが高温になる部分は塗装がはくりします。

⚠**注意：**バーナーヘッド部には絶対に水をかけないでください。内部にサビなどが発生し、異常燃焼する場合があります。

3.Oリング(消耗品)はご使用の都度点検し、摩耗や損傷があるときは、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までご相談ください。
4.ゴトクがぬれてしまった場合や水洗いした際は水分をよく拭き取り十分に乾燥させてください。
5.本製品はステンレスを使用しておりますが、使用条件などによりサビ等が発生することがあります。

トラブルシューティング

故障・異常の見分け方と処置の仕方

症状	チェックポイント	処置
ガスが漏れる(ガスのにおいがする)	・ガスカートリッジはしっかりとねじ込まれているか。 ・ガスカートリッジは斜めに取付いていないか。	・ガスカートリッジを取扱説明書通りに取り付ける。
	・カートリッジジョイントのOリングは痛んでいないか。 ・ガスカートリッジ部以外からガスが漏れていないか。	・直ちに使用を中止する。
点火しない	・バーナーヘッド部が目詰まりしていないか。	・バーナーヘッドを清掃し、目詰まりを除去する。
火力が弱い	・ガスカートリッジの残量が少ない。	・新しいガスカートリッジと交換する。
炎が不揃い	・バーナーヘッド部が目詰まりしていないか。	・バーナーヘッドを清掃し、目詰まりを除去する。
使用中に消える	・ガスカートリッジの残量が少ない。 ・バーナーヘッド部が目詰まりしていないか。	・新しいガスカートリッジと交換する。 ・バーナーヘッドを清掃し、目詰まりを除去する。
消火しない	・火力調節ツマミが開いていないか。	・火力調節ツマミを最後まで閉める。
赤火が発生する	・オートイグナイタの場所だけ発生している。 ・吹きこぼしたものが付着していないか。 ・ゴトクの場所だけ発生している。	・オートイグナイタの素材による炎色反応であるため異常ではありません。 ・バーナーヘッドを清掃し、付着物を除去する。 ・ゴトクの素材による炎色反応であるため異常ではありません。
オートイグナイタがスパークしない	・電線が抜けていないか。	・電線をさしなおす。
オートイグナイタがスパークしているが点火しない	・ガスカートリッジの残量が少ない。 ・バーナーヘッド部が目詰まりしていないか。 ・オートイグナイタの先端ー金属メッシュの距離が適正値(3−4mm)か。	・新しいガスカートリッジと交換する。 ・バーナーヘッドを清掃し、目詰まりを除去する。 ・距離を適正に調整する。
ゴトク、バーナーヘッド、トッププレートに焼け色が発生		・燃焼により金属が変色したためであり、異常ではありません。
断続的な燃焼音がする		・製品の構造的特性によるものであり異常ではありません。

それでも解決しない時は…
直ちに使用を中止しご購入いただいた販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

●上記の内容をご確認頂き、なお異常のあるときやお分かりにならないことがあった場合は、お求めの販売店または弊社にご相談ください。
●消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社にご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換をさせていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証・修理できない場合もありますので予めご了承ください。

1.取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2.素材の経年劣化による製品の寿命。
3.改造及び粗雑な扱いによる故障。
4.不測の事故による製品の故障。
5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6.ゴミやサビによる故障。
7.分解したことによる不具合の発生又は破損。
8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9.消耗品の劣化、破損、故障及び付ずいする不具合。
10.他社製品との組み合わせによる故障。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス係
0120-010-660 (月〜金 祝祭日除く 9:00〜17:00)
E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-8616 新潟県三条市三貫地958
tel:0256-38-1110 fax:0256-38-1015

Snow Peak., Inc.
958 Sanganji Sanjo. NIIGATA JAPAN
PH:+81-256381110 FAX:+81-256381015
www.snowpeak.co.jp

ご使用の前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

本取扱説明書における警告と注意について

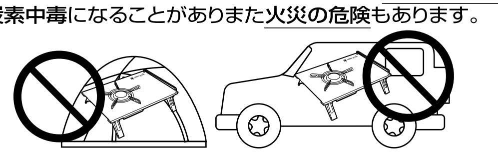
⚠ 危険	明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。
⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

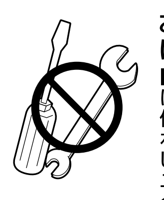
⚠ 危険

テントの中や車中、屋内では絶対に使用しないでください。

本製品は屋外専用です。屋内やテントの中、車内などでは絶対に使用しないでください。**酸欠や有毒ガスにより死亡あるいは、重篤な中毒**になる恐れがあります。

本製品は屋外専用に設計されています。使用中は酸素を大量に消費します。限られた空間での使用は**酸欠、一酸化炭素中毒**になることがありまた**火災の危険**もあります。





お客様による修理や改造は絶対にしないでください。

■　理由　■本製品やガスカートリッジは精密に作られています。改造は性能低下になるばかりか不完全燃焼やガス漏れの原因になることがあります。修理に関しては、お買い求めの販売店または弊社ユーザーサービス係へお問い合わせください。

調理用こんろに点火する前にはガスが漏れていないことを必ず確認してください。

■　理由　■火力調節ツマミが確実に閉じているか確認してからガス缶を取り付けてください。また、ガス缶取付け後に各接続部よりガス漏れがないことを確認してから点火してください。ガス漏れをしている状態で点火すると、異常燃焼による火傷、あるいは中毒症状になったりすることがあります。少しでも異常を感じた場合は、直ちにご使用を中止し、お買い求めの販売店または弊社ユーザーサービス係までご相談ください。ガスが漏れている状態では絶対に点火しないでください。

ガスカートリッジのガスを故意に吸い込まないでください。

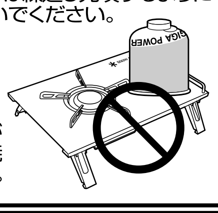
■　理由　■故意にガスを吸い込むと酸欠のため窒息死します。絶対にしないでください。

ガスカートリッジの再充填は絶対にしないでください。

■　理由　■専用ガスカートリッジは繰返し充填するように設計されていません。絶対にしないでください。

ガスカートリッジをトッププレートの上に乗せないでください。

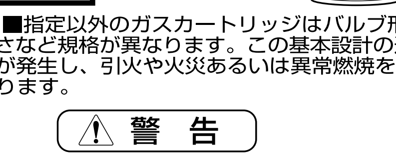
■　理由　■ガスカートリッジが加熱され内圧が急に上昇し異常燃焼をしたり爆発することがあります。



⚠ 警　告

本製品にはsnowpeak指定専用ガスカートリッジをご使用ください。snowpeak製のガスカートリッジは本製品の性能が最大限に発揮できるように作られています。それ以外のガスカートリッジは使用しないでください。またsnowpeak製のガスカートリッジであっても使用できるガスカートリッジが定められています。指定専用容器は次の項目をご覧ください。

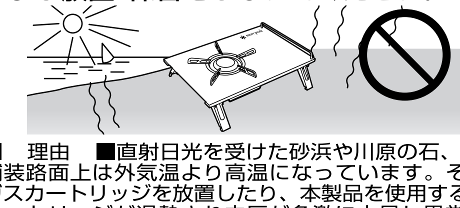
指定専用容器は
- ●GP-500S (白地／銀帯)
- ●GP-250S (白地／銀帯)



■　理由　■指定以外のガスカートリッジはバルブ形状、ノズルの太さなど規格が異なります。この基本設計の違いでガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。

⚠ 警　告

本製品やガスカートリッジを40度以上の砂浜や川原の石の上、金属面、鋪装路面上では、使用および放置・保管をしないでください。

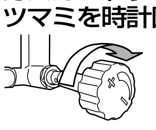


■　理由　■直射日光を受けた砂浜や川原の石、金属面、鋪装路面上は外気温より高温になっています。その上にガスカートリッジを放置したり、本製品を使用するとガスカートリッジが過熱され内圧が急激に上昇し異常燃焼をしたり爆発することがあります。

スノーピークガス器具・容器をご使用になるための重要注意事項が説明されています。よくお読みください。そして大切に保管してください。

⚠ 警　告

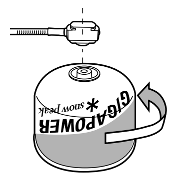
ガスカートリッジを接続する前には必ず火力調節ツマミを時計回転方向に回し、火力調節ツマミが閉じていることを確認してください。



■　理由　■収納時や運搬時に火力調節ツマミが開いてしまうことがあります。

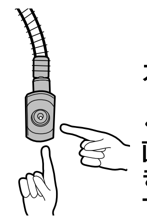
⚠ 警　告

ガスカートリッジの着脱は垂直に立てた状態で行ってください。



■　理由　■新しい状態のガスカートリッジは液状のガスが上部まで入っています。斜めに傾いた状態で取り付けると液状のガスが勢いよく噴出することがあり大変危険です。 周辺に火気がないことを確かめ、 垂直に立てて装着してください。接続するネジは大変重要な部分です。斜めにねじ込むとガス漏れの原因になります。

⚠ 警　告



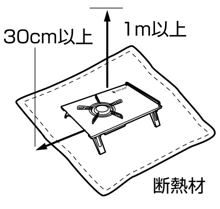
カートリッジジョイントのOリング（消耗品）はご使用の都度点検してください。摩耗や損傷があるときは直ちに使用を中止し、ご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までご相談ください。

■　理由　■容器の取り付け、取り外しでOリングが摩耗します。また、ゴム製のOリングは使用しなくても劣化します。劣化したり損傷したOリングを使用するとガス漏れの原因となります。

⚠ 警　告

燃えやすいものから上は1m以上、 周囲30cm以上離しストーブの下には断熱材を敷いてご使用ください。

■　理由　■風向きにより炎の熱は横方向や下方に流れます。上方には強く伝わりますので火災にならないように燃えやすいものは十分な距離を保ってください。また、鍋からの輻射熱で床面の温度が上昇し、火災の危険がありますので器具の下には断熱材を敷いてください。



⚠ 警　告

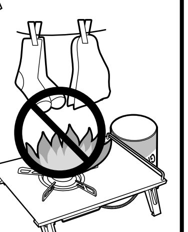
水平で安定した場所に設置してお使いください。

■　理由　■傾斜していたり不安定な状態で使用すると、転倒し火傷や火災の危険があります。

⚠ 警　告

調理以外の目的に使用しないでください。

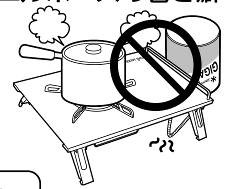
■　理由　■暖房や衣類の乾燥など調理以外の使用は、火災や火傷、酸欠など思わぬ事故につながる場合があります。



⚠ 警　告

フューエルホースを強く折曲げないでください。また、保管中についたフューエルホースの巻き癖はまっすぐに直し、確実にガスカートリッジを本体に固定してお使いください。

■　理由　■ガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。



⚠ 警　告

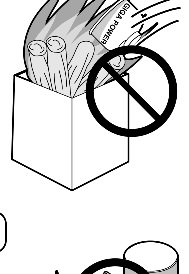
爆発等の危険がありますのでガスカートリッジは完全に使い終わってから他のゴミと区分して捨ててください。また、長時間本製品を使わないときはガスカートリッジを取外してください。本製品は付属の収納ケースに入れ、ガスカートリッジにはキャップを取付けて保管してください。

■　理由　■火力調節ツマミが不用意に開きガスが漏れることがあります。本製品並びにガスカートリッジの接続部分にゴミやホコリが付着すると故障の原因になります。

⚠ 警　告

空のガスカートリッジでも火の中に投じたり他の熱源のそばに置かないでください。

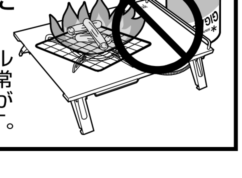
■　理由　■空になったガスカートリッジでも、微量のガスが残っています。火の中に投じたり他の熱源のそばに置くと内圧が上昇し爆発することがあります。



⚠ 警　告

本製品で炭の火起しは絶対にしないでください。

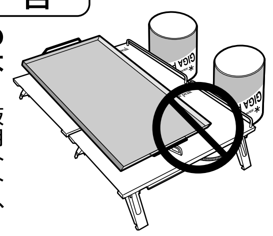
■　理由　■本製品やフューエルホース、ガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し、爆発の危険があります。



⚠ 警　告

一つの調理器具に複数の燃焼器具を並べて使わないでください。

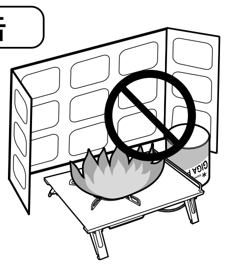
■　理由　■大きな鍋や鉄板などで複数の燃焼器具を使用するとお互いの炎でガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し、爆発の危険があります。



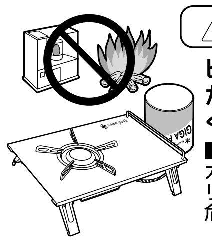
⚠ 警　告

風防や天ぷらガード、石などで本製品を囲まないでください。

■　理由　■風防や天ぷらガード、石などで囲むと容器が異常に熱を吸収してしまいます。その上にナベなどをのせるとフタをしてしまう形になり異常に温度が上昇して爆発の危険がありますので絶対にしないでください。

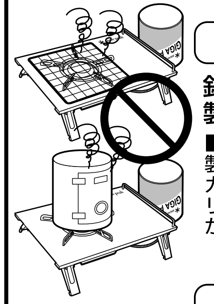


⚠ 警　告



ヒーターや焚火など、他の熱源があるところでは使用しないでください。

■　理由　■他の熱源によりガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。



⚠ 警　告

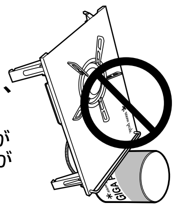
鉄板や焼網、セラミクス製品、くん製機などは使用しないでください。

■　理由　■鉄板や焼網、セラミクス製品、くん製機などは輻射熱が大きくガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。

⚠ 警　告

火がついたまま傾けたり振ったり、持ち運ばないでください。

■　理由　■風等で炎が流れたり、炎が急に大きくなるなどして火傷を負う危険があります。



⚠ 警　告

お子様の手の届かないところに保管してください。

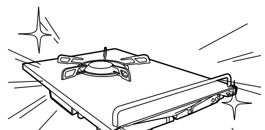
■　理由　■お子様に危険が及ばないように、本製品やガスカートリッジはお子様の手の届かないところに保管してください。

⚠ 注　意

ガスカートリッジはご使用前は必ず点検してください。

■　理由　■又ガスカートリッジは保管中も時々点検してください。ガスが封入されているため、外観のキズヘコミ、サビなどが発生しているとガス漏れなどの危険がありますので使わないでください。

⚠ 注　意



使用後は点検・清掃をして、本製品をケースに入れ保管してください。

■　理由　■本製品に付着した水分やホコリ、ゴミが目づまりやサビを起こし故障の原因となります。次回問題が出ない様に点検・清掃をしてください。

⚠ 注　意

ガスカートリッジは航空機に持ち込めません。

■　理由　■法律により、カートリッジを航空機に持ち込むことはできません。

⚠ 注　意

本体及び各部分は、使用中及び使用後しばらくは大変熱くなります。

■　理由　■火傷等に注意してご使用ください。

株式会社スノーピーク
〒955-8616 新潟県三条市三貫地958
tel:0256-38-1110　fax:0256-38-1015
Snow Peak., Inc.
958 Sanganji Sanjo. NIIGATA JAPAN
PH:+81-256381110　FAX:+81-256381015
www.snowpeak.co.jp